

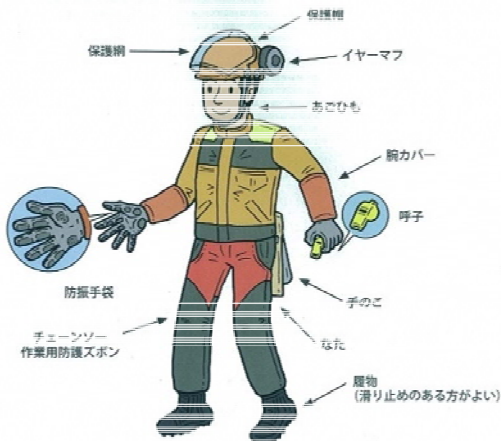
奥能登原木しいたけ 「のとてまり」・「のと115」だより

<発行者> 奥能登原木しいたけ活性化協議会、石川県農林総合研究センター

10月下旬からは、原木伐採の適期です。ご自分で伐採される方は、安全に、良い原木作りをしましょう！！

令和元年の調査では生産者でご自分で伐採を行う方は42名です。これから原木伐採の適期となります。ご自分で伐採を行う(自伐する)と、ご自身の好みに合った良い状態の原木を入手しやすい一方で、作業には危険も伴います。自伐を行う方、特に経験の浅い方は、以下の点に注意して、安全に原木の伐採、搬出を行いましょ。

1. 能登地区で適した樹種はコナラやクヌギです。
2. 10月下旬以降、葉が黄色になり始めた頃(三分黄葉時期が最適)に伐採し、一カ月程度葉枯らしたあと玉切りします。葉枯らしとは、伐採した立木を葉がついたままで、山に置いておくことです。
3. 伐採、玉切り作業にあたっては、原木となる部分の樹皮が剥がれたり、傷つけないように注意しましょう。樹皮の下をシイタケ菌が成長するので、樹皮がなくてはシイタケ菌が成長できません。
4. 伐採、玉切りの切断部分に泥が付着すると、雑菌が侵入し、シイタケ菌が成長できなくなりますので、泥が付着しないようにして下さい。
5. 切断面が変色した材は、過去にカシノナガキクイムシなどの害虫の侵入を受けたものですが、伐倒時に立木が生きていれば問題ありません。
6. 伐採、玉切り、運搬作業にあたっては、まず、下図のように作業に適した道具や安全装備を用意しましょう。



主な林業機械・器具		主な使用作業項目
チェーンソー		伐倒、枝払い、玉切の鋸断
トビ		丸太の取扱い
くさび		伐倒の補助用具
フェリングレバー		伐倒、かかり木処理
ターニングフック		かかり木処理
チルホール(けん引具)		伐倒規制、かかり木処理

出典：改訂初版チェーンソー作業の安全ナビ (林業・木材製造業労働災害防止協会)